

滋賀医科大学

看護師 特定行為研修

研修生募集のご案内

『特定行為に係る看護師の研修制度』とは

2025年に向けて、さらなる在宅医療等の推進を図っていくために、個別に熟練した看護師のみでは足りず、医師又は歯科医師の判断を待たずに、手順書により、一定の診療の補助を行う看護師を確保する必要があります。手順書により特定行為を実施する場合の研修制度を創設し、その内容を標準化することにより、今後の在宅医療等を支えていく看護師を計画的に養成していくことが、本制度創設の目的です。



働きながら学べる2つのカリキュラム

研修で取得する

大学院(修士課程)で取得する

研修(最短1年～)で取得する

大学院(修士課程)で取得する

「特定行為研修標準コース」と
「特定行為区分・行為追加コース」を設置

特定行為研修標準コース〈二期制(春季開講、秋季開講)〉

全ての特定行為区分に必要な技能を学ぶ共通科目と専門的な
区分別科目の履修が必要です。

滋賀医科大学
オリジナルクラス

領域パッケージ

慢性期・在宅
クラス

在宅・
慢性期
領域

外科術後
病棟管理
領域

術中麻酔
管理領域

急性期・周麻酔
クラス

救急領域

外科系
基本領域

集中治療
領域

お問い合わせ

看護師特定行為研修センター
(☎ 077-548-3573)

高度実践コース

特定行為領域

「特定行為実践部門」と
「周麻酔期看護実践部門」を設置

大学院修士課程在学中に特定行為研修が受講でき、最短2年で
修士の学位と特定行為研修を修了することができます。



お問い合わせ

入試課 入学試験課
(☎ 077-548-2071)

本学で学ぶ
プライオリティ

「特定行為区分・行為追加コース」とは

本学の特定行為研修修了者、及び本学附属病院に勤務する特定看護師がキャリアに応じて計画的に、特定行為区分・行為を追加していくコースです。1区分からの履修が可能です。

研修で取得するの学び方

履修できる特定行為

厚生労働省 教育訓練給付制度 が利用できます。
※対象講座は募集要項をご確認下さい。

共通科目		受講料(税込) ※令和4年度実績	
臨床病態生理学 / 臨床推論 / フィジカルアセスメント / 臨床薬理学 / 疾病・臨床病態概論 / 医療安全学・特定行為実践		(1) 457,600	
区分別科目	特定行為名	(2)区分別科目 受講料 (税込) ※令和4年度実績	(3)演習材料費 (税込) ※空欄の区分は不要 ※令和4年度実績
区分名	特定行為名		
1	呼吸器(気道確保に係るもの)関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整	35,200
2	呼吸器 (人工呼吸療法に係るもの)関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更 非侵襲的陽圧換気の設定の変更 人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整 人工呼吸器からの離脱	126,500
3	呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連	気管カニューレの交換	33,000
4	循環器関連	一時的ペースメーカーの操作及び管理 一時的ペースメーカーリードの抜去 経皮的心臓補助装置の操作及び管理 大動脈内バルーンポンピングからの離脱を行うときの補助の頻度の調整	110,000
5	心嚢ドレーン管理関連	心嚢ドレーンの抜去	33,000
6	胸腔ドレーン管理関連	低圧胸腔内持続吸引器の吸引圧の設定及びその変更 胸腔ドレーンの抜去	60,500
7	腹腔ドレーン管理関連	腹腔ドレーンの抜去(腹腔内に留置された穿刺針の抜針を含む)	33,000
8	ろう孔管理関連	①胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換 ②膀胱ろうカテーテルの交換	77,000
9	栄養に係るカテーテル管理 (中心静脈カテーテル管理)関連	中心静脈カテーテルの抜去	30,800
10	栄養に係るカテーテル管理 (末梢留置型 中心静脈注射用カテーテル管理)関連	末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入	33,000
11	創傷管理関連	①褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去 ②創傷に対する陰圧閉鎖療法	99,000
12	創部ドレーン管理関連	創部ドレーンの抜去	27,500
13	動脈血ガス分析関連	①直接動脈穿刺法による採血 ②橈骨動脈ラインの確保	60,500
14	透析管理関連	急性血液浄化療法における血液透析器又は血液透析濾過器の操作及び管理	38,500
15	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 脱水症状に対する輸液による補正	66,000
16	感染に係る薬剤投与関連	感染徴候がある者に対する薬剤の臨時的投与	71,500
17	血糖コントロールに係る薬剤投与関連	インスリンの投与量の調整	47,300
18	術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整	33,000
19	循環動態に係る薬剤投与関連	持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整 持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整 持続点滴中の降圧剤の投与量の調整 持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整 持続点滴中の利尿剤の投与量の調整	143,000
20	精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	抗けいれん剤の臨時的投与 抗精神病薬の臨時的投与 抗不安薬の臨時的投与	102,300
21	皮膚損傷に係る薬剤投与関連	抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときのステロイド薬の局所注射及び投与量の調整	49,500

**特定行為研修標準コース
受講料計算方法**

(1)共通科目受講料
(2)履修する区分別科目受講料
(3)演習材料費(左表の金額は令和4年度実績)
(1)~(3)の合計額となります。

※(3)演習材料費については、価格変動に伴い、変更の可能性があります。

**滋賀医科大学
オリジナルクラス**

慢性期・在宅クラス
..... 485,100円~

急性期・周麻酔クラス
..... 485,100円~

領域パッケージ(演習材料費含む)
※演習材料費については変更の可能性あり

在宅・慢性期領域
..... 682,400円

外科術後病棟管理領域
..... 1041,500円

術中麻酔管理領域
..... 783,700円

救急領域
..... 812,300円

外科系基本領域
..... 810,100円

集中治療領域
..... 789,900円

別途、受講審査料
..... 10,000円

研修の特色

- 領域パッケージ(6領域)と滋賀医科大学独自のクラス(2クラス)、計8つの中から1つを選択とします。
- e-ラーニングを主体とし、勤務と両立しやすいカリキュラムです。
- 医学部(医学・看護学)教育、臨床医療者教育に精通した教員や特定看護師・認定看護師・専門看護師による講義・演習を行います。また模擬患者を活用し、実践さながらの医療面接の実習があります。
- 高度実践力を養うため、学内スキルズラボや高度救急処置シミュレーターを使用した実習を行います。
- 附属図書館や学内教材の利用、特定行為研修以外のセミナーにも参加が可能です。



応募資格

- 通算4年以上の実務経験を有すること
- 所属する機関の施設長及び所属長の推薦を有すること
- 所属施設での臨床実習を行うことができること など

募集期間

- 特定行為研修標準コース
令和6年度春季開講研修生 ▷ 令和5年8~9月頃
令和5年度秋季開講研修生 ▷ 令和5年4~5月頃
- 特定行為区分・行為追加コース ▷ 年1回 4~5月頃

お問合せ

履修相談等、お気軽にお問い合わせください。

滋賀医科大学医学部附属病院 看護師特定行為研修センター
リップルテラス 3階

〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町
Tel(Fax) 077-548-3573 E-mail tokutei@belle.shiga-med.ac.jp
HP http://www.shiga-med.ac.jp/~tokutei/index.html